

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくりNEWS

vol.32



写真:間伐材で製作した学習用机・椅子の配布
(宇都宮市錦小学校)
—平成25年度 森を育む人づくり事業—

▼特集

- ①平成26年度「とちぎの元気な森づくり県民税」事業の概要について
- ②税事業評価委員会の開催について
- ③山の日をつくろう！シンポジウム開催について
- ④とちぎの元気な森づくり基金への寄附について

▼部会だより

県民会議総会、森づくり推進部会、木づかい推進部会、普及・啓発部会の活動

発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：(028)623-3294





平成26年度「とちぎの元気な森づくり県民税」事業の概要

元 気 な 森 づ く り

荒廃しているスギ・ヒノキの人工林の間伐を行い、元気な森林に再生します。
民家の周辺に残る里山林を整備して、明るく安全な森林にします。

とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業

間伐

スギ・ヒノキの人工林で公益的機能の発揮が特に求められているにもかかわらず、過去15年以上手入れがされていない森林の間伐を実施します。

利用促進間伐

間伐した木材を小中学校の学習用机・椅子、日光杉並木保護の木柵などの整備に活用します。

獣害対策

野生獣被害を受けた0.1ha以上の人工林で行う、被害防止資材の巻き付けや忌避剤の塗布を支援します。

【実施森林の保全措置】

実施森林は、整備協定締結と保安林指定によって、一定期間土地転用禁止等の保全措置がとられます。

【これまでの実績】

平成20年度から平成25年度までの6年間で、約19,600ヘクタールの奥山林を整備しました。（平成29年度までの整備目標：30,900ヘクタール）



←整備された森(鹿沼市)

↓ 獣害防止資材の巻き付け(鹿沼市)



明るく安全な里山林整備事業

地域で育み未来につなぐ里山林をつくる

生物多様性の保全や自然とふれあう機会の創出など、地域の提案による里山林整備を通じて、継続的な管理や活用を図ります。

通学路等の安全安心のために

通学路沿いや住宅地周辺にある暗くうっそうとした里山林を見通しのよい明るい里山林に整備します。

野生獣被害を軽減するために

野生獣被害が発生したり、発生する恐れのある田畑などに隣接する里山林を整備し、野生獣を人里に近づけないようにします。

【実施森林の保全措置】

実施森林は、整備協定締結によって、一定期間土地転用禁止等の保全措置がとられます。

【これまでの実績】

平成20年度から平成25年度までの6年間で、約3,000ヘクタールの里山林を整備しました。（平成29年度までの整備目標：4,380ヘクタール）



↑ 整備後

整備前→

地域で育み未来につなぐ里山林(那珂川町)



税込・約8億4千万円の内訳

奥山林の整備
(約5億円)

里山林の整備
(約2億円)

森を育む人づくりや広報、
事業の評価・検証
(約1億4千万円)

森を育む人づくり

県民の皆さんが広く森づくりに参加できるよう支援します。
森とのふれあいや木を使うことを通じ森林の大切さを普及啓発します。

森を育む人づくり事業

学習用机・椅子の配布

奥山林整備で発生した間伐材を、小中学校に配布する学習用机・椅子の製作に活用するほか、日光杉並木保護のための木柵としても活用します。【机・椅子11,200基、木製ベンチ2,000基】



学習用机・椅子の配布(宇都宮市錦小学校)

木の香る環境づくり支援

公共オープンスペースでの木材利用、公共施設の木造・木質化や地域における木の良さ普及活動などを支援します。【取組数:147】

森づくり活動地域支援

市や町が行う、市民やボランティアを対象とした森づくり活動、子どもたちの森林環境学習などを支援します。【活動数:317】

特色ある緑豊かな地域推進事業

名木保全や広域的な森づくり活動など住民のニーズに即した地域の創意工夫を凝らした特色ある取組を支援します。【取組数:15】

【】内はH20～H25(見込)までの実績



とちぎ材での木橋の整備支援(塩谷町)

とちぎ森づくり情報センター事業

森林・林業に関する様々な情報を収集・発信する「とちぎの森づくり」のホームページの運営や、森づくりの体験講座や指導者育成などを行う、とちぎ「森の楽校(がっこう)」を実施します。

<http://mori.ecomori-tochigi.jp>

とちぎの森づくり

検索

とちぎの元気な森づくり県民会議事業

「とちぎの元気な森づくり県民会議」では、森づくり体験活動や木工教室など県民の皆さんに参加いただける身近な活動を通じて、県民協働の森づくりを推進しています。

県民会議の設立日である10月16日は、「元気な森づくりの日」となっています。

事業の 評価・検証

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会

とちぎの元気な森づくり県民税の使いみちの透明性・公平性を確保するため、一般からの公募委員を含む県民の代表者による「とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会」を設置しています。

前年度の事業の実施状況を評価・検証するとともに、その結果を毎年9月頃に公表します。

評価委員会による現地調査(栃木市)



とちぎの元気な森づくりシンボルマーク「とちもりくん」

10月16日は「元気な森づくりの日」

“とちぎの元気な森”を大切に育てる県民の皆さんの笑顔と両手を『とち』の字に込めて表現しています。県民協働でつくる優しく・たくましい森をアピールするシンボルマーク、愛称は「とちもりくん」です。

作者：永石繁信さん



県民の皆さんに森づくりを身近に感じていただき、森づくり活動に様々な形で参加・協力いただけるよう“とちぎの元気な森づくり”の推進母体「とちぎの元気な森づくり県民会議」設立日である10月16日を、『元気な森づくりの日』に制定しました。

この日を中心に、森づくりの必要性について考える催しや皆さんに気軽に参加いただけるような森づくり活動などを行っています。

特集②

税事業評価委員会が開催されました

とちぎの元気な森づくり県民税により実施する事業の透明性・公平性を確保するとともに、事業の推進に必要な事項を検討するため、とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会を設置しています。



森を育む人づくり事業（森づくり地域活動支援）
の実施箇所を調査する委員

平成25年度に取り組んだ事業の評価を行うため、6月10日、8月5日に、評価委員会を開催しました。

第1回の現地調査では、高根沢町、塩谷町の税事業実施箇所を巡り、活発な質疑が行われました。

今後、委員の皆様の意見を元に修正等を行い、その結果を9月末に公表する予定です。

評価結果については、県ホームページに掲載されるほか、「とちぎの元気な森づくりNEWS」でもお知らせいたします。

ー評価委員会について、詳しくは県ホームページを御覧くださいー

くらし・環境>森づくり>とちぎの元気な森づくり県民税（とちぎの元気な森づくり県民税事業）
>とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/eco/shinrin/zenpan/moridukurihyoukaiinkai.html>

特集③

山の日をつくろう!シンポジウムを開催!!

平成26年5月27日、栃木県総合文化センターに世界最高齢エベレスト登頂を果たしたプロスキーヤーの三浦雄一郎氏や、栃木県にゆかりがあり山と関わりが深い各界の方にお集まり頂き、シンポジウムを開催しました。

このシンポジウムは、国会で「山の日」が法制化（平成26年5月23日）されて以後、全国初の山の日に関するイベントとなりました。

◆第1部 パネルディスカッション

ふるさととちぎの魅力・山の恵み～「山の日」を考えよう!～

〈コーディネーター〉磯野剛太氏（全国「山の日」協議会 事務局長）
〈パネリスト〉萩原浩司氏（楡山と溪谷社『ROCK&SNOW』編集長）
谷本丈夫氏（宇都宮大学 名誉教授）
安間佐千氏（プロフリークライマー）
本間裕子氏（那須平成の森インタープリター）

◆第2部 記念講演

「最高齢エベレスト登頂への道のり」

三浦雄一郎氏（プロスキーヤー、クラーク記念国際高等学校校長）



～平成28年から8月11日は国民の祝日「山の日」となります～

「山の日」の意義: 山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する

特集④

*とちぎの元気な森づくり基金に

ご寄附をいただきました*

「とちぎの元気な森づくり」の取組に御賛同いただき、平成26年1月から6月までに、株式会社 カスミ 様、一般社団法人 栃木県建設業協会青年経営者連合会 様、イオンリテール(株)北関東・新潟カンパニー 様より御寄附をいただきました。このほか、「ふるさととちぎ応援寄附金」といたしまして、2名の御寄附をいただきました。

皆様から頂きました御寄附は、「とちぎの元気な森づくり県民税」と合わせて、荒廃した奥山林や身近な里山林の整備、森林ボランティアの支援や森林・森づくりの大切さの理解促進を図る取組などに、大切に使用させていただきます。



元気な森づくり県民会議 部会だより

定期総会

* 定期総会にて、H26の活動計画・予算が決定!! *

5月19日(月)、栃木県総合文化センター特別会議室において、平成26年度とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会が開催されました。

平成25年度の活動報告・収支決算報告、平成26年度の活動計画(案)・収支予算(案)、役員を選任について承認されました。

- ◇会長：須賀 英之 宇都宮共和国学学長
 - ◇副会長(森づくり推進部会長)：江連 比出市 栃木県森林組合連合会代表理事会長
 - ◇副会長(木づかい推進部会長)：林 紀一郎 栃木県木材業協同組合連合会理事長
 - ◇副会長(普及・啓発部会長)：佐藤 崇 (公社)とちぎ環境・みどり推進機構理事長
 - ◇監事：岡部 正英 栃木県市長会副会長、齊藤 隆則 栃木県PTA連合会会長
- (平成26年5月19日時点)



総会会場(総合文化センター)

森づくり推進部会

森づくり推進部会の、H26の活動計画・予算が決定!!

5月19日（月）、とちぎの元気な森づくり県民会議総会終了後、栃木県庁会議室において、平成26年度森づくり推進部会が開催されました。

▼議事

- ・平成25年度部会活動報告並びに収支決算報告について
- ・平成26年度部会活動計画（案）並びに収支予算（案）について

▼その他

森づくり推進部会活動に関する意見交換

とちぎグリーンフェア、栃木県保健環境センター公開デーで 元気な森づくり活動をPR!!

5月24日（土）開催の「とちぎグリーンフェア（栃木県植樹祭併催行事）」及び7月12日（土）開催の「栃木県保健環境センター公開デー」において、とちぎの元気な森づくりの取組に関するパネルの展示、パンフレットの配布やアンケートを実施し、とちぎの元気な森づくりをPRしました。

アンケートに協力いただいた方にはPRグッズを配布するなど、楽しみながら「元気な森づくりの日」や「とちぎの元気な森づくり県民税」に対する理解を深めていただきました。



（とちぎグリーンフェア）



（栃木県保健環境センター公開デー）

木づかい推進部会

県民の日記念イベントで、木工教室が大盛況!!

6月15日（日）の「県民の日記念イベント」において、木工教室を開催しました。とちぎ材のスギを使ったプランターを80セット用意し、木工教室を楽しんでいただきました。

木のぬくもりや、ものをつくることの楽しさを実感していただくとともに、「とちぎの木」を使うことが、とちぎの森を元気にすることに繋がるということをお勉強いただきました。



天候にも恵まれ、多くの方に参加いただきました。

「ねんりんピック栃木2014」実行委員会に、 木製プランターカバーを寄贈!!

8月12日（火）、「ねんりんピック栃木2014」実行委員会に木製プランターカバー1,800個を寄贈しました。

今回寄贈したプランターカバーは、とちぎ材のスギを使って作成したもので、10月4日から開催される「ねんりんピック栃木2014」の総合開会式会場やイベント会場に、県民が栽培した花とともに飾られます。



寄贈した木製プランターカバーです！



和やかな雰囲気の中、寄贈式が行われました。
左から とちまるくん、林部会長、名越保健福祉部長

普及・啓発部会

*県民の日記念イベントで、PR活動！

とちもりくんグッズ 大人気*

6月15日（日）の「県民の日記念イベント」において、とちぎの元気な森づくりの取組に関するパネルの展示、県民税についてのアンケートを実施しました。また、とちもりくんのエコバッグや木製コースター、うちわなどを配布し、とちぎの元気な森づくりをPRしました。

今後も各種イベントにおいて、元気な森づくりのPR活動を行っていきます。



アンケートにご協力いただいた方に、とちもりくんグッズを配布。大人気でした！



パネルを展示したり、県民税事業紹介DVDを放映しました。

伝言板

とちぎ「森の楽校」体験講座をチェック!!

～ 参加者募集中です! 興味のある方はぜひ、お申し込みください♪～

開催日	場所	プログラム	概要
9月27日(土)	宇都宮市緑の相談所	グリーンスタッフ養成講座	樹木の病虫害と剪定等の仕方学ぶ
10月26日(日)	宇都宮大学船生演習林	//	森林整備と生物多様性について(講義と実習)

森の楽校は順次開催予定です。日程が決まり次第、随時県民だよりやホームページでお知らせしますので、「とちぎの森づくり」HPなどをチェックしてくださいね!

▼問合せ・申込先

(公社)とちぎ環境・みどり推進機構 028-643-6801

URL <http://www.12.ocn.ne.jp/~t-green/>

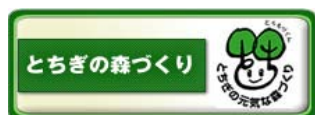
*ご利用ください!!

森づくり活動のポータルサイト「とちぎの森づくり」*

県の森林・林業に対する取組や各種報告書などの行政情報をはじめ、イベント・講座のお知らせや活動団体の情報、指導者等の人材情報などを提供しています。

森づくり情報を入手するだけでなく、会員登録(無料)することにより、直接イベント等のお知らせや活動情報などを書き込んで参加者を募ったり、森づくりイベント等の新着情報をメールで一早く入手することができます。

県民の皆さんをはじめ、森づくりやみどりづくりに取り組む学校、森林環境学習関連施設、地域で活動する企業・団体などの森づくり活動を応援するためのサイトです。ぜひ一度ご覧いただき、ご活用ください。(「とちぎの森づくり」HPへのリンクにご協力いただける団体等も募集中です。)



URL⇒ <http://mori.ecomori-tochigi.jp/>



森林ボランティア会員に登録しませんか

県は、「森林ボランティア会員」を募集しています。

森林ボランティアにご登録いただくと、森づくりに関する各種活動情報を掲載した情報誌(グリーンウェーブ)を郵送(またはメール送信)いたします。

現在の会員数は約500名です。自主的に森づくり活動に参加する意欲のある方ならどなたでも登録できますので、興味・関心のある方は、ぜひご登録をお願いします。

▼登録方法

とちぎの森づくりHPから⇒ <http://mori.ecomori-tochigi.jp/volunteer.php>

郵送・FAX ⇒ 栃木県環境森林政策課に提出してください。

(申込用紙はとちぎの森づくりHPに掲載してあります。)



▼お問い合わせ

栃木県環境森林政策課 028-623-3294 (FAX 028-623-3259)

「とちぎの森づくりNEWS」は、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。